

第67回

日本新生児成育医学会・学術集会プログラム

開催形式

本学術集会は現地開催と一部セッションの会期後オンデマンド配信を併用するハイブリット開催といたします。最新の情報につきましては学術集会ホームページに随時掲載させていただきます。第67回日本新生児成育医学会・学術集会 HP (<http://jsnhd67.umin.jp>)

ご来場いただく皆様におかれましては、こまめな手指消毒や混雑時のマスク着用など引き続き感染対策にご協力をお願い申し上げます。

また、日本新生児成育医学会ホームページ (<https://jsnhd.or.jp/>) 内の会員専用サイトでは、会員限定サービスとしてプログラム抄録集のPDFを掲載しております。

2023年10月15日

第67回日本新生児成育医学会・学術集会

『NICUを飛びだそう』

会期：2023年（令和五年）11月2日（木）～4日（土）

会場：パシフィコ横浜 会議センター

会長：細野 茂春（自治医科大学附属さいたま医療センター 小児科・周産期科 教授）

プログラム委員：

荒堀 仁美（大阪大学）
諫山 哲哉（国立成育医療研究センター）
落合 正行（九州大学）
影山 操（国立病院機構岡山医療センター）
日下 隆（香川大学）
河野 由美（自治医科大学）
佐藤 義朗（名古屋大学医学部附属病院）
東海林宏道（順天堂大学）
高橋 尚人（東京大学）
長 和俊（北海道大学病院）
徳久 琢也（鹿児島市立病院）
中西 秀彦（北里大学医学部附属新世紀医療開発センター）
中村 友彦（長野県立こども病院）
難波 文彦（埼玉医科大学総合医療センター）
飛弾麻里子（慶應義塾大学）
廣間 武彦（長野県立こども病院）
北東 功（聖マリアンナ医科大学）
細野 茂春（自治医科大学附属さいたま医療センター）
水野 克己（昭和大学医学部）
森岡 一朗（日本大学医学部）
山田 恭聖（愛知医科大学病院）
芳本 誠司（兵庫県立こども病院）
与田 仁志（東邦大学）
和田 和子（大阪母子医療センター）
佐藤 洋明（自治医科大学附属さいたま医療センター）
丸山 麻美（自治医科大学附属さいたま医療センター）

事務局：自治医科大学附属さいたま医療センター 周産期母子医療センター 新生児部門
〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-847

運営事務局：株式会社サンプラネット 東京事業部 メディカルコンベンションユニット
〒112-0012 東京都文京区大塚3-5-10 住友成泉小石川ビル6階
TEL：03-5940-2614 FAX：03-3942-6396
E-mail：jsnhd67@sunpla-mcv.com

ご挨拶

「NICUを飛びだそう」



第67回日本新生児成育医学会・学術集会

会長 細野 茂春

自治医科大学附属さいたま医療センター 小児科・周産期科

このたび、第67回日本新生児成育医学会・学術集会会長を務めさせていただきます自治医科大学附属さいたま医療センター小児科・周産期科教授 細野茂春です。

本学術集会は、2023年11月2日（木）～4日（土）にパシフィコ横浜において開催いたします。今回は横浜での現地開催となり、11月3日（金）～4日（土）に月山寛子会長が担当する「第32回日本新生児看護学会学術集会」との合同開催となっております。日本新生児看護学会とは、合同教育講演や合同シンポジウムなどを通して有機的な連携を持って運営に臨みたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）蔓延の下、我々の生活には様々な制約がありました。一番大きな問題は対面での人的交流が最小限になってしまったことです。学術集会の大きな目的は、日頃の研究成果を発表し、同じ領域の研究者と議論することによって、中身がブラッシュアップされていくことです。特に若い先生方は様々な人と交流をもつ機会が絶たれ、幅広い知見を得ることが困難な3年間でした。

本学術集会のテーマは、「NICUを飛びだそう」です。日本の新生児医療は世界最高水準を維持していますが、COVID-19の影響もあり他施設との対面での交流、特に国際交流の機会が極端に減少してしまいました。新生児医療は特殊な医療で新生児独自なものも数多くありますが、他領域から学び取り込むべきものも少なくありません。

残念なことに、生まれてきたすべての児が障がいなく育って人生を全うするわけではありません。障がいを持った児が切れ目ない支援を受け、いかに成人医療に繋ぐかを考えるのも日本新生児成育医学会の重要な役割の一つです。こうした中、本学術集会のテーマである「NICUを飛びだそう」とは、NICUの医療から退くのではなく、NICU外の世界を経験した人が新たな知見を携えて、NICUに戻ってきて新生児医療のさらなる向上に尽力していただきたいという思いを込めた言葉です。NICUの外の世界に積極的に飛び出すことによって、見えなかったことが見えてくることもあり、解決できなかったことが他領域の力を借りれば解決できることを知り、NICUの良い点、悪い点を客観的に評価できるようになることを期待します。研究なくして医療の進歩はありません。

本学会では海外の最先端の研究者を4名招聘します。また今後、データ解析の主流となるAI研究についての講演も予定しています。新生児医療がここまで発展して来られたのも行政のサポートが得られるよう仕組みを作り上げてきた先人のおかげです。厚生労働省の現役の医系技官と厚生労働省での勤務経験のある先生方にもご講演いただきます。子どもたちの未来のためにも語り、議論していければと考えております。

今回、一般演題も口演231件、ポスター107件を採用しました。いずれも興味深い内容ですので、是非多くの皆様にご参加いただき、学術集会本来の医師、看護師、メディカルスタッフ、企業の皆様が一堂に集い、時間と場所を共有する場にしたいと考えております。

横浜で皆様にお会いできることを楽しみにしております。皆様のご支援のほどよろしく願いいたします。

第67回日本新生児成育医学会・学術集会のご案内

『NICUを飛びだそう』

1. 会期：2023年（令和5年）11月2日（木）～4日（土）

第1日 午前 開会式、会長講演、特別シンポジウム、シンポジウム1・2、一般演題（口演）

午後 教育講演1、学会賞受賞記念講演、教育セミナー優秀ワークショップ発表会、社員総会、シンポジウム3、日本新生児基礎TR研究会合同企画シンポジウム、一般演題（口演／ポスター）

第2日 午前 シンポジウム4、招請講演、教育講演2・3、合同教育講演、ワークショップ1・2、合同シンポジウム、一般演題（口演）

午後 シンポジウム5・6・7、ワークショップ3・4、日本周産期・新生児医学会合同企画シンポジウム、日本新生児看護学会合同シンポジウム、日本新生児看護学会合同ワークショップ、一般演題（口演／ポスター）

第3日 午前 シンポジウム8、教育講演4、ワークショップ5・6・7・8、一般演題（口演）

午後 シンポジウム9、教育講演5、ワークショップ9、日本頭蓋健診治療研究会合同企画シンポジウム、一般演題（口演／ポスター）、閉会式

2. 会場

第1会場 パシフィコ横浜 会議センター 1F メインホール

開会式、会長講演、特別シンポジウム、教育講演1、学会賞受賞記念講演、教育セミナー優秀ワークショップ発表会、社員総会

第2会場 パシフィコ横浜 会議センター 5F 501

シンポジウム1・4・6・9、招請講演、ワークショップ3・5・7、日本新生児基礎TR研究会合同企画シンポジウム

第3会場 パシフィコ横浜 会議センター 5F 502

ワークショップ1・2・4・6・8、日本周産期・新生児医学会合同企画シンポジウム、日本頭蓋健診治療研究会合同企画シンポジウム、一般演題（口演）

第4会場 パシフィコ横浜 会議センター 5F 503

教育講演2・3・4・5、シンポジウム2・3・5・7・8、ワークショップ9、閉会式

第5会場 パシフィコ横浜 会議センター 4F 414・415

一般演題（口演）

第6会場 パシフィコ横浜 会議センター 4F 416・417

一般演題（口演）

新生児看護学会 第1会場 パシフィコ横浜 会議センター 1F メインホール
合同教育講演

新生児看護学会 第2会場 パシフィコ横浜 会議センター 3F 303
日本新生児看護学会合同シンポジウム

新生児看護学会 第3会場 パシフィコ横浜 会議センター 3F 304
日本新生児看護学会合同シンポジウム

新生児看護学会 第4会場 パシフィコ横浜 会議センター 3F 315
日本新生児看護学会合同ワークショップ

ポスター会場 パシフィコ横浜 会議センター 4F 418・419
一般演題（ポスター）

企業展示会場 パシフィコ横浜 会議センター 3F 301・302
企業展示

3. 参加登録及び受付

1) 参加受付

パシフィコ横浜 会議センター 2F フォワイエ

11月2日（木） 8:00～17:00

11月3日（金・祝） 8:00～17:00

11月4日（土） 8:00～15:00

2) 参加登録期間

【1次登録期間】10月2日（月）9:00～10月31日（火）18:00

【2次登録期間】11月1日（水）9:00～11月30日（木）12:00

3) 参加費

受付区分	参加費 【一次登録期間】	参加費 【二次登録期間】	備考
会員	16,000円	18,000円	-
非会員	20,000円	22,000円	
医学部学生・初期研修医	無料		身分証明書（所属機関発行） のご提出をお願いします。
若手新生児科医 フェローシップ採用者	無料		

※会期当日は会場内総合受付にて参加登録を承りますが、総合受付付近の混雑回避および感染症拡大防止のため、会場へご来場される前に必ず学術集会の参加登録をお願いします。

• 新入会の申込み、年会費のお支払いは総合受付横の「学会事務局受付」にて取り扱います。

4) 参加登録方法

「Medical Prime」にて参加登録を受け付けます。

第67回日本新生児成育医学会・学術集会 参加登録

<http://jsnhd67.umin.jp/registration.html>

【「Medical Prime」会員の方】※第66回にて参加登録をされた方は会員登録済です

- 1) 本学術集会ホームページ内の「参加登録」よりお手続きをお願いします。
- 2) ご登録およびご決済完了後、参加証をダウンロードしてください。
- 3) 会場へお越しの方
 - ① 来場前にダウンロードした参加証を印刷あるいは携帯端末への保存をお願いします。
 - ② 2F 総合受付（参加登録受付レーン）にて、参加証をスタッフへご提示ください。
 - ③ 参加証の確認が完了しましたら、スタッフから参加PASSをお受けとりください。
- 4) 会場へお越しにならない方
会期後オンデマンド配信を「Medical Prime」でご視聴ください。

【Medical Prime 新規会員登録】

本学術集会ホームページ内「参加登録」⇒「Medical Prime」への会員登録（無料）よりご登録をお願いします。（本学術集会への参加登録には「Medical Prime」への会員登録が必要です）

【会場内での参加登録において現金決済をご希望の場合】

本学術集会では医学系動画プラットフォーム「Medical Prime」にて参加登録を受け付けております。やむを得ず現金決済をご希望の場合には2F 総合受付（参加登録受付レーン）内会場スタッフへご申告ください。ご決済完了後、参加証明書付参加PASSをお渡しします。

4. 会期後オンデマンド配信

本学術集会は、会期後に一部のセッションのみオンデマンド配信をいたします。

会期中のLIVE配信はございません。

本学術集会ホームページ内「会期後オンデマンド配信」よりプログラムの視聴が可能です。

※詳しいオンライン配信対象セッションはホームページにてご確認ください。

※視聴時には「Medical Prime」会員登録時のメールアドレス・パスワードが必要です。

会期後オンデマンド配信期間：2023年11月15日（水）～2023年11月30日（木）12：00迄

配信対象セッション：以下記載の配信対象セッション一覧をご参照ください。

（演者の許諾確認結果により変更の可能性があります）

会期後オンデマンド配信対象セッション一覧

11月2日(木)

セッション名	セッションタイトル
会長講演	飛躍のチャンスは論文から
特別シンポジウム	The future in Neonatology
教育講演 1	薬物動態の成熟過程を考慮した薬物治療の最適化
シンポジウム 1	低出生体重児の医療機関退院後の身体発育
シンポジウム 2	早産・極低出生体重児の経腸栄養
シンポジウム 3	脳性麻痺診療、研究 up to date
日本新生児基礎 TR 研究会合同企画シンポジウム	新生児医療における基礎トランスレーショナルリサーチの活性化を目指して

11月3日(金・祝)

セッション名	セッションタイトル
招待講演	Early pulmonary Vascular Disease in Preterm Infants
教育講演 2	新生児期の診療に役立つ先天代謝異常症の知識
教育講演 3	周産期領域における感染症の診かた
シンポジウム 4	急性期以降の一酸化窒素吸入療法 (iNO) は、児の予後改善に必要か？ iNO の適応拡大を考える
シンポジウム 5	5類になった新型コロナウイルス感染-周産期・新生児医療の感染対策はどうする-
シンポジウム 6	NIRS による新生児医療への応用
シンポジウム 7	新生児科医、小児科医に知ってほしい食物アレルギーの最新知識
ワークショップ 1	新生児領域における医薬品開発と国際標準化に向けて
ワークショップ 2	超低出生体重児に対するハイドロコルチゾンの功罪
ワークショップ 3	フォローアップ認定医制度
ワークショップ 4	知っておくべき正常新生児管理の話題
日本周産期・新生児医学会合同企画シンポジウム	新生児蘇生法の将来の可能性-みらいのカタチ-

11月4日(土)

セッション名	セッションタイトル
教育講演 4	極低出生体重児と先天性心疾患児の発達 - Bayley 検査を中心に -
教育講演 5	新生児慢性肺疾患の新厚生労働科学研究班分類
シンポジウム 8	厚生労働省でのお仕事
シンポジウム 9	重症新生児の治療の中止と差し控えについて考える
ワークショップ 5	ガイドラインを知る、読み解く、活かす
ワークショップ 6	ダウン症研究の最前線
ワークショップ 7	医療ガスによる周産期医療への応用
ワークショップ 8	第8次医療計画で日本の新生児医療は何をめざすべきか
ワークショップ 9	新生児慢性肺疾患の過去・現在・未来
日本頭蓋健診診療研究会合同企画シンポジウム	位置的頭蓋変形症から見えてきた頭蓋健診の重要性

※演者の許諾確認結果により変更の可能性があります。予めご了承ください。

5. 単位について

本学術集会では以下の単位の取得が可能です。

※日本産科婦人科学会の単位付与はございません。

- 日本周産期・新生児医学会 専門医資格認定単位 (5単位)
- 日本周産期・新生児医学会 専門医資格更新認定単位 (5単位)
※筆頭演者としての発表があれば (5単位) 追加
- 日本小児科学会 学術集会参加単位 (iv -B)
※現地会場に会場された方のみ (会期後オンデマンド配信のみでは取得不可)
- 専門医共通講習 (医療倫理・医療安全・感染対策)
- 日本小児科学会 小児科領域講習

6. 日本小児科学会専門医の皆様へ

1) 研修出席証明については、現地での聴講のみ単位の取得が可能です。

※オンデマンド視聴では単位取得できませんのでご注意ください

【専門医共通講習】

- 現地聴講：対象セッション開始10分前より専門医共通講習受講証を配布いたします。
対象セッション終了後、会場出口にて受講証明書事務局控えを提出ください。

【小児科領域講習】

- 現地聴講：対象セッション開始10分前より受講証引換券を配布いたします。
対象セッション終了後、会場出口にて引換券と受講証を引き換えいたします。

※いずれもセッション開始10分以降は受付いたしませんのでご注意ください。

※受講証明書はいかなる理由でもセッション終了後の再配布は行いません。

第67回日本新生児成育医学会・学術集会

単位付与講習一覧

11月2日(木)

9:00～10:00	小児科領域講習	会長講演 「飛躍のチャンスは論文から」
13:20～14:20	専門医共通講習 (医療安全)	教育講演1 「薬物動態の成熟過程を考慮した薬物治療の最適化」
13:20～15:20	小児科領域講習	シンポジウム 日本新生児基礎 TR 研究会合同企画シンポジウム 「新生児医療における基礎トランスレーショナルリサーチの活性化を目指して」

11月3日(金)

9:30～10:30	小児科領域講習	教育講演2 「新生児期の診療に役立つ先天代謝異常症の知識」
10:40～11:40	専門医共通講習 (感染対策)	教育講演3 「周産期領域における感染症の診かた」
13:20～14:50	小児科領域講習	ワークショップ3 「フォローアップ認定医制度」

11月4日(土)

9:00～10:00	小児科領域講習	教育講演4 「極低出生体重児と先天性心疾患児の発達 - Bayley 検査を中心に -」
13:20～14:20	小児科領域講習	教育講演5 「新生児慢性肺疾患の新厚生労働科学研究班分類」
13:20～15:20	専門医共通講習 (医療倫理)	シンポジウム9 「重症新生児の治療の中止と差し控えについて考える」

7. 口演発表の方へ(一般演題)

1) 発表時間

- ・一般演題口演の発表時間は、発表6分、質疑応答4分の計10分です。時間は厳守してください。
- ・指定セッション(教育講演・シンポジウム等)発表時間は、個別にご案内いたします。

2) 発表方法

- ・口演発表はPCプレゼンテーション(1面投映)のみとなります。
- ・ご発表の1時間前までにPC受付にて発表データの登録および動作確認を済ませてください。
- ・ご発表の10分前には、各会場内前方左手の「次演者席」にて待機してください。
- ・演者は演題順に会場前方左手の次演者席にて待機してください。
- ・質疑、討論のある方は前もってマイクの前に立ち、座長の許可を得てから所属、氏名を述べ、簡潔に発言してください。スライドの使用はご遠慮ください。

【PC受付】：パシフィコ横浜 会議センター 3F フォワイエ

11月2日(木) 8:00～17:00

11月3日（金・祝） 7：30～17：00

11月4日（土） 8：00～15：00

3) PCプレゼンテーションについて

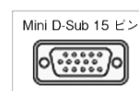
- ご発表はデータ（USBメモリ）またはノートPCの持参によるPCでの発表のみとなります。
※ Macintoshをご使用の方はプロジェクターへの映像出力ケーブルをお持ちください
- ※ Macintoshでの作成および動画をご使用の場合は、必ずご自身のPCをご持参ください
- プロジェクターの解像度は1920×1080（フルHD）です。
- 映像サイズは16：9です。

【ご発表データをお持ち込みいただく場合】

- 学術集会で用意するPCの仕様は以下のとおりです。
OS：Windows10 アプリケーション：Power Point for Microsoft 365
- フォントは、Windows10に標準搭載されているフォントのみ使用可能です。文字化けや文字ずれを極力避けるためにフォントはOS標準のものをご使用ください。
日本語：MS明朝、MSP明朝、MSゴシック、MSPゴシック
英語：Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
- 動画を使用の場合はWindows Media Playerで再生可能な動画をご用意ください。
動画ファイルはmp4、wmv形式を推奨します。
- ファイル名は「プログラム番号__演者名」（例：SL1__成育太郎）としてください。
- お預かりした発表用データは、学術集会終了後に責任をもって消去いたします。
※学会当日、データの文字化け、画面レイアウトのバランス異常などは主催者側で修正しかねますので事前に十分ご確認ください
※発表の際は演台に設置しております操作キーボードとマウスを使用して、演者ご本人による操作をお願いいたします

【PC本体を持参される場合】

- プロジェクターへの映像出力はHDMIまたはミニD-sub15ピンです。
それ以外の専用端子のPCをお持ち込みの場合は必ず映像出力ケーブルをご持参ください。
- 動画や音声がある場合はPC受付にて再生できることを必ずご確認ください。
- スクリーンセーバーならびに省電力設定はあらかじめ解除しておいてください。
- 電源ケーブルを必ずご持参ください。
- 何らかのトラブルによりお持ちいただいたPCが作動しないことがあります。
必ずバックアップデータをUSBメモリにてご持参ください。バックアップデータはWindows対応のものに限ります。
- 発表終了後は会場内PCオペレーター席にてPCをお引き取りください。
- タブレットやスマートフォンによる発表には対応しておりません。
- セッションの進行に影響が出るため、PowerPoint付属ツールの「発表者ツール」は使用できません。発表原稿が必要な方はあらかじめプリントアウトをお持ちください。



8. ポスター発表の方へ

1) ポスター作成基準

- ①ポスターを掲示するパネルの大きさは、横 90cm × 縦 180cm です。
- ②演題番号は予めパネルに貼付してあります。演題名・所属・演者名は各自で用意してください。(横 70cm × 縦 20cm)。
- ③要旨・目的・対象・方法・結果・結論の順に分かりやすく作成してください。
- ④掲示に必要な備品は事務局で用意します。
- ⑤掲示・閲覧・撤去

	貼付	閲覧	撤去
11月2日(木)	9:00～13:00	13:00～18:00	—
11月3日(金・祝)	9:00～11:00	11:00～17:50	—
11月4日(土)	9:00～11:00	11:00～14:30	14:30～15:30

※ポスターの貼り替えはございません。会期中(3日間)を通して掲示可能です。

※11月2日(木)は発表はございませんが、ポスターの貼付は可能です。

※撤去時刻以降に残っている掲示物は運営事務局で処分しますので予めご了承ください。

2) 発表について

ポスター発表は発表時間3分、質疑応答2分の計5分です。時間は厳守してください。

ポスター演者の受付はありません。演者用リボンと貼付用備品は各パネルに準備しております。

セッション開始時刻10分前に、演者用リボンをつけてポスターパネルの前に待機してください。



9. 利益相反（COI）の開示について

本学術集会で発表・講演を行う場合、筆頭演者および研究責任者の皆様は、発表演題に関する利益相反状態の自己申告および開示が必要です。発表者の皆様にはすでに演題登録時に利益相反の有無についてご申告いただいておりますが、ご申告内容について、演題発表時にも利益相反状態の開示をお願いいたします。口演発表者はスライドの最初に、ポスター発表者は、演題名、発表者名、所属機関名の下段に開示してください。利益相反状態の開示方法につきましては、学術集会ホームページをご参照いただき、開示スライド様式をダウンロードしてご使用ください。

第67回日本新生児育成医学会・学術集会（URL：<http://jsnhd67.umin.jp/coi.html>）

10. 学会賞受賞記念講演

第1日、11月2日（木）15：40～16：00にパシフィコ横浜 会議センター1F（メインホール）にて開催いたします。

[学会論文賞]

2022年度受賞論文

「超早産児に対する一酸化窒素吸入療法に関する多施設共同実態調査」

演者：岩谷 壮太（兵庫県立こども病院 新生児内科）

座長：長谷川久弥（東京女子医科大学附属足立医療センター 新生児科）

[学術奨励賞]

2022年度受賞論文

「A Non-Obese Hyperglycemic Mouse Model that Develops after Birth with Low Birthweight」

演者：長野 伸彦（日本大学 小児科学系 小児科学分野）

座長：長谷川久弥（東京女子医科大学附属足立医療センター 新生児科）

11. 社員総会

第1日、11月2日（木）16：30～18：00にパシフィコ横浜 会議センター1F（メインホール）にて開催いたします。※16：00より会場前で受付を開始いたします

12. 企業展示

以下の時間帯にパシフィコ横浜 会議センター3F（301・302）にて開催いたします。

第1日、11月2日（木） 9：00～16：30

第2日、11月3日（金・祝） 9：00～17：00

第3日、11月4日（土） 9：00～15：00

13. 教育セミナー（ランチョンセミナー）のご案内

教育セミナーでは整理券を配布し、お弁当をご用意いたします。

配布時間：各日8：00～11：30

配布場所：パシフィコ横浜 会議センター2F フォワイエ

整理券はお一人様一枚とさせていただきます。

（配布は先着順で、なくなり次第終了とさせていただきますので予めご了承ください）

*整理券はセミナー開始と同時に無効となります。

14. その他会合

新生児医療連絡会総会 2023年第2回総会(集合型)を第2日、11月3日(金・祝)18:00～20:00にパシフィコ横浜会議センター5F(503)にて開催いたします。

15. 託児室のお知らせ(完全予約制)

委託会社:株式会社アルファコーポレーション(公益社団法人全国保育サービス協会正会員)
詳細は学術集会ホームページ(URL:<http://jsnhd67.umin.jp/>)を参照ください。

16. その他

会場内での撮影、録音などは原則禁止です。

携帯電話は電源を切るかマナーモードに設定し、会場内でのご使用はお控えください。

会場内での呼び出しは行いません。総合受付横の掲示板をご利用ください。

会場内は全て禁煙となっておりますので、予めご了承ください。

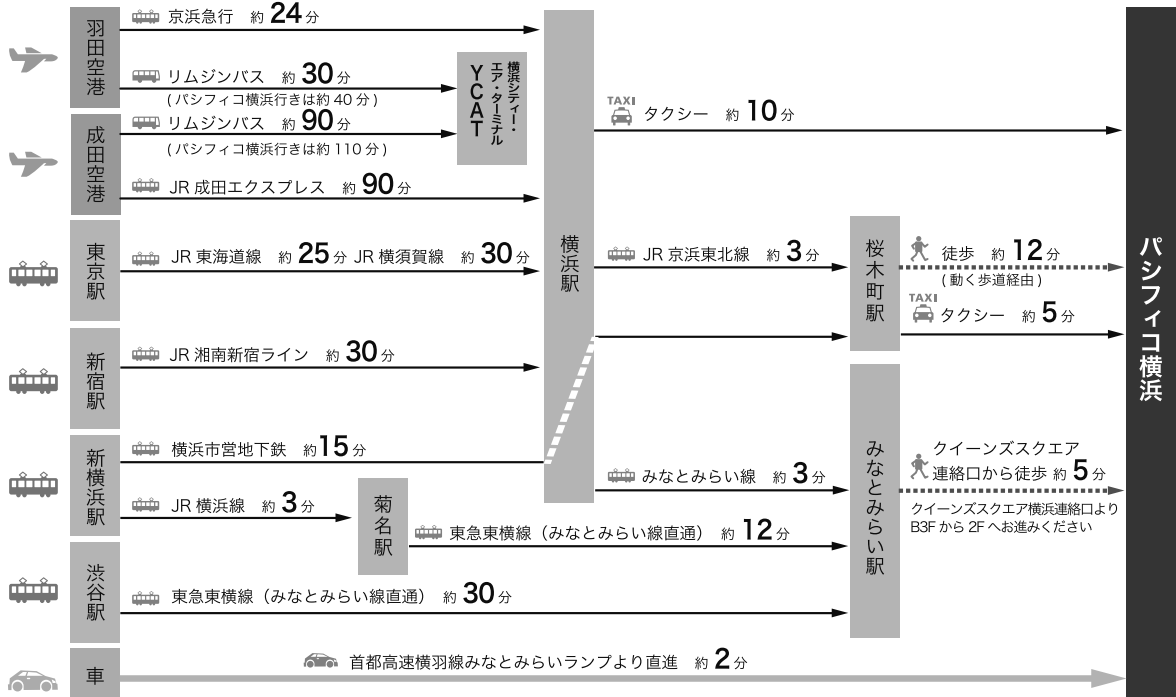
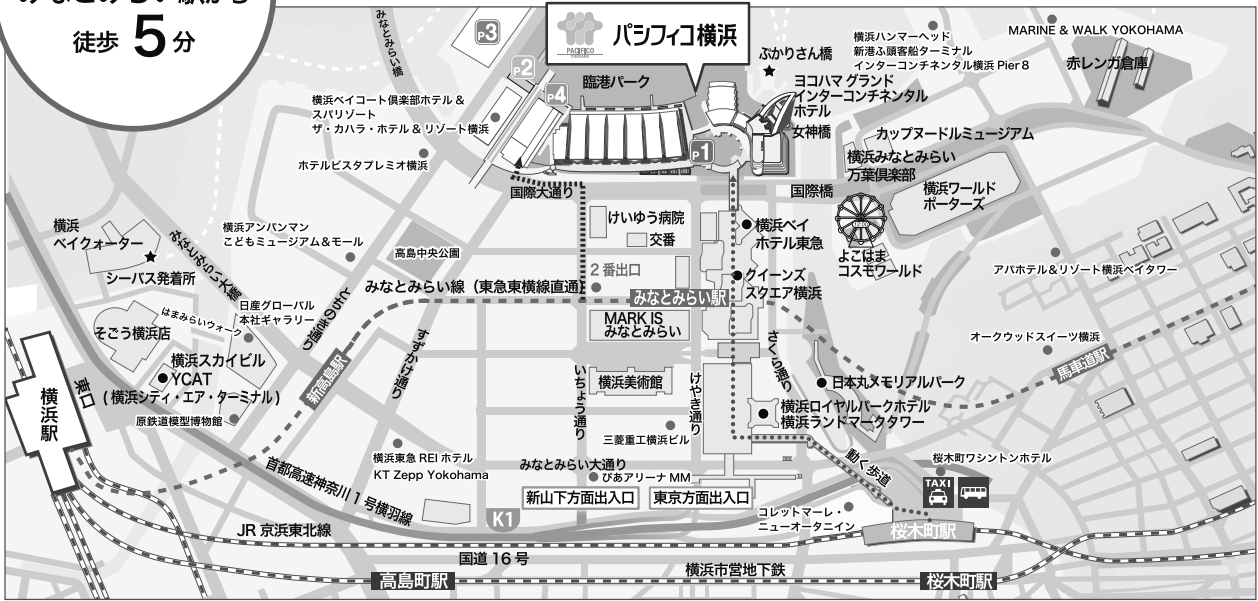
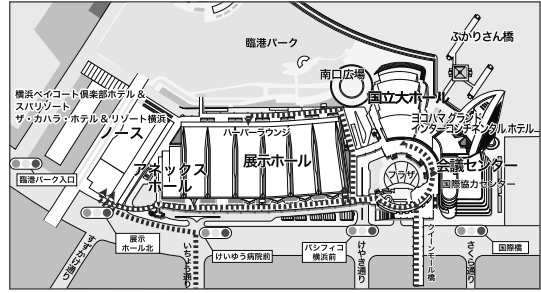
交通案内

パシフィコ横浜

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1
TEL: 045-221-2155

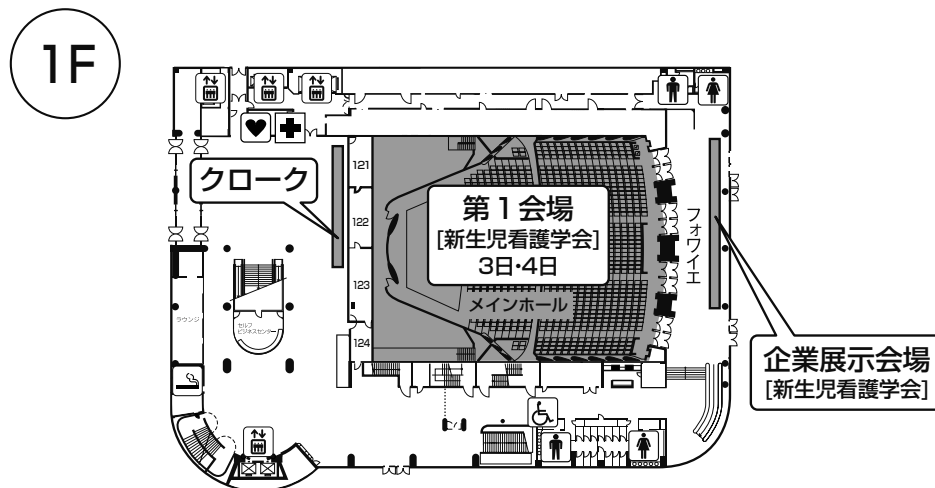
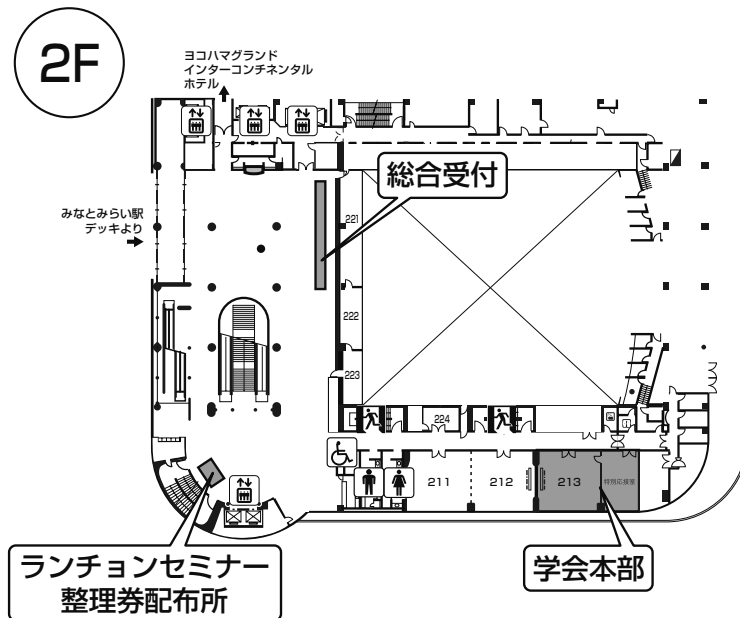
東京国際空港(羽田)から約 **30分**
成田国際空港から約 **100分**
新横浜駅から約 **20分**
首都高速横羽線みなとみらいランプより約 **2分**

都心から **30分**
みなとみらい駅から
徒歩 **5分**



会場案内

会議センター



会場案内

